

2008 年度
日本計量生物学会年会

主催：日本計量生物学会

共催：筑波大学 後援：応用統計学会

2008 年 6 月 4 (水), 5 (木), 6 日 (金)

筑波大学 大学会館A内ホール (筑波大学ギャラリー上)

(〒305-8577 茨城県つくば市天王台 1-1-1)

アクセス (http://www.tsukuba.ac.jp/access/map_south.html)

学会年会事務局 (TEL: 090-5636-1590)

- 6 月 4 日 (水) 13:00~14:20 一般講演『臨床試験・臨床研究-I』
14:30~15:30 一般講演『疫学』
15:40~16:40 一般講演『ゲノム・バイオインフォマティクス』
- 6 月 5 日 (木) 9:30~11:30 特別セッション
『多重検定の新展開: False Discovery Rate (FDR) とその周辺』
11:30~12:30 評議員会
12:45~13:00 日本計量生物学会総会 I : 学会賞表彰式
- 6 月 5 日 (木) 13:00~13:50 特別講演
『Recent development of exact statistical inference for **discrete** data』
14:00~15:00 一般講演『農業・環境・資源』
15:10~16:30 一般講演『臨床試験・臨床研究-II』
16:30~17:20 日本計量生物学会総会 II
- 6 月 6 日 (金) 9:30~12:30 チュートリアルセミナー
『医薬品開発における統計学の活用: 用量反応情報と臨床試験の計画及び解析
~第1相から第3相まで』

年会参加費: 正会員, 後援学会員 3,000 円, 非会員 5,000 円,
(事前登録の場合は正会員, 後援学会員 2,500 円, 非会員 4,500 円)
学生 (正会員, 非会員とも) 1,000 円

2008 年度

日本計量生物学会年会プログラム

6月4(水) 12:55~16:40, 5日(木) 9:30~17:20

主催：日本計量生物学会

共催：筑波大学 後援：応用統計学会

年会参加費：正会員，後援学会員 3,000 円，非会員 5,000 円，
(事前登録の場合は正会員，後援学会員 2,500 円，非会員 4,500 円)

学生（正会員，非会員とも）1,000 円

チュートリアルセミナー

日時：6月6日(金) 9:30~12:30 (開場 9:00, 途中休憩あり)

会場：筑波大学大学会館 A 内ホール (〒305-8577 茨城県つくば市天王台 1-1-1)

テーマ：医薬品開発における統計学の活用：用量反応情報と臨床試験の計画及び解析
～第1相から第3相まで

講師：上坂浩之（日本イーライリリー）

参加費：正会員，後援学会員 3,000 円，非会員 5,000 円，

(事前登録の場合は正会員，後援学会員 2,500 円，非会員 4,500 円)

学生（正会員，非会員とも）1,000 円

年会

6月4日(水)

12:55~13:00 開会の挨拶 日本計量生物学会会長 丹後俊郎

13:00~14:20 一般講演：臨床試験・臨床研究-I 座長 西川正子（国立保健医療科学院）

○岡垣琢也，浜田知久馬，吉村功（東京理科大学）

Ⅰ型打切りを伴う繰り返しイベント発現時間データの解析

○飛田英祐，丹後俊郎（国立保健医療科学院）

プラセボを含む3群比較の非劣性試験について

○浅野淳一，浜田知久馬，吉村功（東京理科大学）

ハザード比に基づく国際共同治験の症例数設計方法の検討

○高橋行雄（中外製薬），半田淳（日本化薬）

一般毒性試験データに対するベンチマークドーズ適用の試み

14:20~14:30 休憩

14:30~15:30 一般講演：疫学

座長 和泉志津恵（大分大学）

- 城戸口和成（株式会社ツムラ），高橋邦彦，丹後俊郎（国立保健医療科学院）
グループ化された要約統計量に基づく回帰直線の推定とそのメタ・アナリシス
- 高橋秀人（筑波大学）
二段階クラスターランダム化デザインにおけるクラスター効果について
- 山本英晴（中外製薬），田畑耕治，富澤貞男（東京理科大学）
多元分割表における順序準対称モデルを用いた対称モデルの分解とその応用

15:30~15:40 休憩

15:40~16:40 一般講演：ゲノム・バイオインフォマティクス

座長 伊藤陽一（北海道大学）

- 野間久史，松井茂之，大森崇，佐藤俊哉（京都大学）
マイクロアレイ研究における順位に基づく遺伝子選択
—階層混合モデルを用いたベイズ流アプローチ—
- 大谷敬子，大瀧慈，檜山英三，檜山桂子，佐藤健一（広島大学）
単純なロジックタームモデルに基づく2値表現型関連遺伝子の探索
- 堀部舜，岸野洋久，（東京大学），田邊和桁（大阪大学）
アレル頻度分布に基づくマラリア原虫（*Plasmodium falciparum*）集団履歴の推定

6月5日（木）

09:30~11:30 特別セッション

『多重検定の新展開：False Discovery Rate (FDR) とその周辺』

オーガナイザー：松井茂之（京都大学），松浦正明（癌研究会），森川敏彦

座長：柴田義貞（長崎大学）

- (1) 問題提起：分子疫学研究における多重検定ペナルティ —研究促進か抑制か—
柴田義貞（長崎大学）
- (2) 理論的立場から：FDR とは何か
松田真一（南山大学）
- (3) 応用の立場から 1：ゲノムデータ解析におけるFDR
牛嶋大（癌研究会）
- (4) 応用の立場から 2：がんの分子診断研究：FDRは有用なツールか？
松井茂之（京都大学）
- (5) 応用の立場から 3：医薬品の安全性データベースにおけるシグナル検出とFDR
大森崇（京都大学）
- (6) 総合討論

11:30~12:45 昼休み (11:30~12:30 評議員会：大学会館 A 内 3F, 第 6 会議室)

12:45~13:00 日本計量生物学会総会 I：学会賞表彰式

13:00~13:50 特別講演 座長 丹後俊郎(国立保健医療科学院)
Professor Seung-Ho Kang (Department of Statistics, Ewha Womans University,
South Korea)
Recent development of exact statistical inference for discrete data

13:50~14:00 休憩

14:00~15:00 一般講演：農業・環境・資源 座長 三輪哲久(農業環境技術研究所)

- 陳俊(上海交通大学), 塩見正衛(茨城大学)
植生の空間分布に関する頻度分布モデル
- 山村光司(農業環境技術研究所), 石本万寿広(新潟県農業総合研究所)
コンポジットサンプリングにおける最適サンプル数の計算法: 斑点米率の推定の場合
- 大東健太郎, 三中信宏, 水口亜樹, 吉村泰幸, 松尾和人(農業環境技術研究所)
開花期重複から見た開放環境下におけるダイズとツルマメの自然交雑程度の推定

15:00~15:10 休憩

15:10~16:30 一般講演：臨床試験・臨床研究-II 座長 寒水孝司(大阪大学)

- 五所正彦(興和株式会社), 浜田知久馬, 吉村功(東京理科大学)
一般化推定方程式法における作業相関構造選択基準の提案とその応用
- 田口奈緒子(興和株式会社), 丹後俊郎(国立保健医療科学院)
無作為化比較試験において経時測定データを用いた治療効果評価のための
比例オッズモデルを組み込んだ潜在クラス混合モデル
- 林行和(株式会社 ACRONET), 浜田知久馬, 吉村功(東京理科大学)
速放剤と徐放剤を複合させた放出制御型製剤の最適設計に関する数理的検討
- 柏原康佑, 大橋靖雄(東京大学)
有害事象モニタリングにおけるベイズ流事後分布に基づく中止基準の性能評価

16:30~17:20 日本計量生物学会総会 II

17:20 閉会

6月7日(土)には、応用統計学会年会、また6日(金)午後には、応用統計学会チュートリアルセミナー(テーマ:症例対照研究のデザインとその解析方法、講師:宮崎大・藤井良宜氏)が本年会と同会場(筑波大学)にて開催されます。

会場へのアクセス

筑波大学大学会館 A 内ホール(3F) (筑波大学ギャラリー上)
茨城県つくば市天王台 1-1-1

(http://www.tsukuba.ac.jp/access/map_south.html)



○筑波キャンパスへの交通アクセス

http://www.tsukuba.ac.jp/access/tsukuba_access.html

- つくばエクスプレス 時刻表: <http://www.mir.co.jp/timetable/index.html>
秋葉原駅(始発駅)からつくば駅(終着駅)まで快速で45分。
A4 出入口横のつくばセンターバスターミナル1番乗り場から、筑波大学循環バス(右回りは約7分、左回りは約18分)、又は「筑波大学中央」行きバスで約7分、共に、「大学会館前」で下車
時刻表(平日): <http://www.tsukuba.ac.jp/map/access/rootbus.html> (土日祝日のリンクあり)
- JR常磐線 時刻表: <http://www.info-tsukuba.org/traffic/time/jobantime/index.html>
ひたち野うしく駅、荒川沖駅、土浦駅より「つくばセンター」又は「筑波大学中央」行きバス(それぞれ、約40~50、30~40、35~40分)、または、タクシー(「大学会館前」まで約20~30分)。
- 高速バス <http://www.kantetsu.co.jp/bus/highway/center/center.htm>
東京駅八重洲南口から、筑波大学、つくばセンター行きバス。「大学会館」で下車
- 羽田空港よりバス <http://www.kantetsu.co.jp/bus/highway/haneda-center/haneda-center.htm>
「つくばセンター」行きバス。「つくばセンター」で下車。

注)「筑波大学中央」又は「つくばセンター」から会場までは、上記、筑波大学循環バスをご利用下さい。

宿泊

大学周辺、つくばエクスプレス沿線のホテルは他の学会等との関係で取りにくい状況にあるようです。参加される方は、以下のWebsiteなどをご参考に、早めにお宿をご予約下さい。

http://www.epochal.or.jp/hotels/hotel_list.html

<http://www.kanko-tkb.net/?cat=11>

< 学内利用の際の諸注意 >

- ・ 講内禁煙（全面禁煙）。ただし、会館内には喫煙所あり
- ・ 食堂の利用：会館のすぐ近くに職員利用の食堂あり（ただし土曜は休み）
（会場周辺の食べ物屋さんマップを当日会場にて配布する予定です）
- ・ 会館内のカーペットのある場所は（受け付け前のスペースも）飲食禁止
- ・ 会場利用時間：9:00-19:00

日本計量生物学会年会運営

松井茂之（京都大学）

松浦正明（(財) 癌研究会）

森川敏彦

問い合わせ先

日本計量生物学会事務局

107-0062 港区南青山6-3-9 大和ビル2階

Fax : 03-5467-0482 E-mail : biometrics@sinfonica.or.jp

URL: <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jbs/index.html>

学会年会事務局へのお問い合わせ：TEL：090-5636-1590

(2008年6月4日11:00-6日12:30まで)